

## 第16期（2024年度募集）「ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト」助成金

（旧：ユネスコスクールESDアシストプロジェクト）

～SDGs実現に向けて、ユネスコスクールによるESDの取り組みを応援します～

### 募集要項

2015年、国連総会でSDGs（持続可能な開発目標）が採択され、ESD（持続可能な開発のための教育）が質の高い教育に関する持続可能な開発目標に不可欠な要素であると示されました。またユネスコスクールは、国際的・地域的な協同により、グローバルなネットワークとして創造的な教育にチャレンジすべきであると同時に、ESDが「質の高い教育に関する持続可能な開発目標に不可欠な要素であり、その他の全ての持続可能な開発目標の実現の鍵」であることが確認されました。

UNESCOは、SDG4の主導機関として“ESD for 2030”を開始し、日本はESDの提唱国として財政的支援のみならず、内容面での貢献が期待されています。それに伴い、学習指導要領にESDが位置付けられ、「持続可能な社会の創り手」の育成に向けた教育活動がすべての学校において行われることとなりました。

このような情勢を鑑み、未来を見据えた次世代育成を継続するために今年度も「SDGsアシストプロジェクト」は、ユネスコスクールにおけるESD実践に対して助成を行います。

主催：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

協力：株式会社三菱UFJ銀行

後援：日本ユネスコ国内委員会

#### 1. 助成の対象

国内のユネスコスクール加盟校、もしくは「ユネスコスクール・キャンディデート（※）」の中から80校程度（予定）。ただし、第15期（2023年度募集）に30万円の助成を受けた学校、並びに活動を2025年度へ繰り越す学校は、対象外となります。なお、複数年連続して助成を受けている学校も対象となりますが、これまでの助成活動による変容や進化がきちんと分かるように、「過去の助成活動による変容」について、所定の欄に具体的に記載してください。

※「ユネスコスクール・キャンディデート」…チャレンジ期間を終了し国内審査を終え、ユネスコ本部に申請中（又は行う）段階にある学校

#### 2. 助成の対象分野

ESDを実践する上で必要な教材等の購入資金および行事やプログラムの運営費等

#### 3. 助成金額

1校あたりの上限は、10万円と30万円（2年の継続的な学習プログラム）を設定します。30万円の助成については、2年間の継続的なプログラムを対象とし、翌年度の助成金申請はできません。10万円、30万円の両枠ともに、審査終了後、助成金の交付手続を行います。

**助成校・助成金額は、申請書を元に選考委員による助成審査を行い、決定いたします。**

#### 4. 助成決定までの流れ

【10万円】：2025年4月1日以降活動を開始し、2026年2月28日までの間に活動を終了するもの

【30万円】：2025年4月1日以降活動を開始し、2027年2月28日までの間に活動を終了するもの

◆申請書受付期間：2024年11月1日（金）～2025年1月15日（水）正午

※申請書類は、下記ウェブサイトより、データでご提出ください。

【応募サイト】 <https://www.unesco.or.jp/sdgs-assist/sdgs/>



【応募サイト QRコード】

### 【提出書類】

- ①助成金申請書【様式①】（Word 及び PDF） ※30万円枠申請は【様式②（2年計画）】も記入
- ②助成金口座指定書（Word 及び PDF）
- ③学校の ESD 取組体制が分かる資料（校内組織や年間計画など）（PDF）
- ④学校便覧（児童数・生徒数などが記載されたページのみ）（PDF）
- ⑤見積もり（入手が難しい場合はカタログなど金額の根拠がわかる資料）（PDF）
- ⑥振込口座の通帳写し（PDF）

※上記助成金申請書、助成金口座指定書については、公印押印前のデータを Word ファイル、押印後データを PDFにてご提出ください。

※各ファイルは下記の通り名前をつけた上で、zip 形式のファイルで 10MB 以下に圧縮して提出してください。サイズが 10MB をこえると、エラーとなり、正常に受付されません。

例)

「①助成金申請書\_\_ユネスコ小学校」  
「②助成金口座指定書\_\_ユネスコ小学校」  
「③学校の ESD 取組体制\_\_ユネスコ小学校」  
「④学校便覧\_\_ユネスコ小学校」  
「⑤見積もり\_\_ユネスコ小学校」  
「⑥振込口座の通帳写し\_\_ユネスコ小学校」

⇒ 「ユネスコ小学校.zip」(10MB 以下)

※1つのファイルにまとめてください

※各ファイル名には、学校名を入れてください

※データを提出後、3 営業日以内に担当者から応募受付完了メールが届かない場合は、必ずお電話にてご連絡をお願い致します。連絡がない場合は、データトラブル等が原因で未達の場合でも、応募無効となりますので、ご注意ください。また、セキュリティ上、応募サイトの利用が困難な場合には、下記宛先までデータをお送りください。

【宛先】 [teacher-esd@unesco.or.jp](mailto:teacher-esd@unesco.or.jp)

◆審査会：2025年2月下旬（予定）

◆助成決定連絡書：2025年3月中旬

- ・ 助成金の交付は、助成決定連絡書にてお知らせいたします。
- ・ 助成金は、ご提出いただく「助成金口座指定書」で指定された口座に振り込まさせていただきます。入金口座は学校名義の口座をご指定下さい。2025年3月下旬の振込予定です。

## 5. 助成金使用後の報告

【10万円】：事業終了後、所定の報告書（領収書添付必須）を提出して下さい。

（最終提出期限：2026年3月6日（金））

【30万円】：2026年3月6日（金）までに、中間報告書を提出の上、2027年3月5日（金）までに最終報告書をご提出ください。

※児童・生徒の成果物や感想文、活動内容がわかる写真がございましたら、併せてご提出ください。

## 〈申請いただく際の留意点〉

### A. 助成の対象とならない事業・申請

- ① ユネスコスクールに未加盟、もしくは加盟申請中の学校（キャンディデート校は申請可能）
- ② 観光や視察を主たる目的にしたもの
- ③ 他機関の助成金と当助成金を同一経費に二重に充てること  
(申請プロジェクトで当助成金と他助成金を併用することは可)
- ④ 申請期限を過ぎた申込書の到着
- ⑤ 購入済みのものを本助成で申請すること
- ⑥ 学校が負担すべきと考えられる設備費 ※プロジェクターなど普段から使用されるものなど
- ⑦ 参加者個人が負担すべきと考えられる飲食費
- ⑧ その他、用途が明確でないもの

### B. 助成対象だが、条件があるもの

- ① 他団体・他事業主催のパッケージ型学習について
  - ・パッケージ型学習をうまく使いながら、学校独自の ESD 活動を広げ、学習を深めていくことを前提に助成金の 5 割まで認める。
- ② 教員にかかる費用（子どもたちの活動に直接関わらない費用）について
  - ・活動内容と紐づいていることを前提に助成金の 3 割まで認める。
- ③ 海外派遣、ホームステイ、海外との交流にかかる費用について
  - ・活動や交流を行うにあたり確実にかかる費用であること。（渡航費○、記念品や手土産×）
  - ・一部の児童・生徒のみの学びとなるのではなく、学びが学年・学校全体に広がることが明確にわかること。
  - ・ホームステイ先への謝金は認めない。

### C. 審査基準について

- ① テーマ設定（取り組む理由、目的が明確であるか）
  - ・ユネスコ精神や ESD の普及に寄与するものであるか
  - ・期待される変容、成果目標が明確であるか
- ② 継続性
  - ・学校全体の ESD 取組体制
  - ・支援終了後も継続的な活動がおこなわれるのか
  - ・将来に向けた展開が期待できるか
- ③ 活動の広がり
  - ・学校、教職員、生徒のどれくらいに関わる活動になっているか
  - ・地域との連携の有無
  - ・実施成果を対外的に発信していく予定の有無（校内発表会や研究発表会などの発表の有無）
- ④ 計画性
  - ・活動計画が具体的であるか
  - ・どのような成果や効果が期待されるか、成果目標が明確になっているか
- ⑤ 独自性
  - ・学校や児童生徒の実態を踏まえた創意工夫がみられるか

- ⑥ 助成金の有効性
  - ・申請金額は妥当か
  - ・算出根拠が明確であるか
  - ・目標達成のために効果的な使途内容であるか
- ⑦ 過去の助成活動における運営の在り方（過去3年間に本助成金を受けた学校のみ対象）
  - ・書類の提出遅れ、事務局の許可を得ずに使途変更を行うなど運営に支障をきたしてないか等
- ※ 審査の途中、必要に応じて、不明な点をご照会させていただくことがあります。
- ※ 助成金額は、申請状況や申請内容等により決定し、申請金額に満たない場合がございます。

### C. 申請書の作成について

近年、担当者変更時の引継ぎ不足によるトラブルが多発しています。担当（申請者）の先生だけで抱え込むのではなく、学校全体で作成にあたっていただけましたら幸いです。

- ① 上限30万円の助成金に申し込みされる場合は、助成金申請書【様式①（共通）】とあわせて、【様式②（2年計画）】もご提出ください。
- ② 助成金の使途（特に備品、消耗品の購入）については、申請する活動内容とどのように関わっているか分かるように、具体的に明記してください。
- ③ 担当者氏名欄（2名記入）には、申請内容の詳細を把握している先生方のご氏名を記入下さい。
- ④ 申請内容について、校内学習発表会の開催予定の有無をご記入して下さい。  
学習発表会には、近隣の三菱UFJ銀行やユネスコ協会が見学させていただく場合があります。
- ⑤ 担当者（申請書の記入責任者）や学校長が異動となった場合の引継ぎ責任者を決めていただき、「引継ぎ関連」の欄に引継ぎ責任者の情報をご記入ください。
- ⑥ 学校便覧（児童数・生徒数などが記載されたページのみ）を必ず添付して下さい。
- ⑦ 学校全体のESD取組体制が分かる資料（校内組織や年間計画など）を必ず添付してください。
- ⑧ 予算根拠がわかるよう、見積もりを添付して下さい。見積もりの入手が難しい場合は、カタログのコピーなど金額のわかるものをご提出下さい。
- ⑨ 書類不備の場合は、審査対象外となりますので、ご了承下さい。
- ⑩ 詳細は、記入例を参考にしてください。（HP：<https://unesco.or.jp/sdgs-assist/>）

### D. 申請書提出の確認について

★データを提出後、3営業日以内に確認メールが届かない場合は、必ずお電話にてご連絡をお願い致します。連絡がない場合は、データトラブル等が原因で未達の場合でも、応募無効となりますので、ご注意ください。 ※担当者不在日（予定）：土日祝日、12月30日～1月3日、1月10日

■参考資料：「ユネスコスクールで目指すSDGs 持続可能な開発のための教育」

（文部科学省、日本ユネスコ国内委員会 2018年11月発行）[http://www.esd-jpnatcom.mext.go.jp/about/pdf/pamphlet\\_01.pdf](http://www.esd-jpnatcom.mext.go.jp/about/pdf/pamphlet_01.pdf)

お問い合わせ：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 「ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト」係

TEL：03-5424-1121 E-mail：[teacher-esd@unesco.or.jp](mailto:teacher-esd@unesco.or.jp)

※担当者不在日（予定）：土日祝日、12月30日～1月3日、1月10日

■ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクトHP：<https://unesco.or.jp/sdgs-assist/>

